

説教

「自分の道を歩む」

辻 幸宏牧師

エレミヤ書

- ・イスラエルに罪を指摘する
- ・罪の悔い改めを求める
- ・主なる神への信仰を取り戻すように

死者に対する主による裁き

- ・主なる神は、すべての者の行動・言葉・心の中をご存じである
- ・死んだ者の罪も、見逃されることはない
 - ・偶像：何もしない
→ 野ざらしになるだけ

偶像を追い求める者

- ・今生きる者たちへの言葉
- ・偶像から離れなければ
- ・彼らと同じ死がもたらされる

創造の秩序に生きよ

- ・動物たち：創造の秩序に従って生きる
- ・人間：神に背き続ける
神に立ち帰ることを拒む
自らの罪を悔いることをしない

神による創造と人間の罪

- ・創造：神のかたち、神の姿（創世的1:26）
→ 神を礼拝し、被造物を治める者
- ・罪：義・聖・真実、正常を失う
→ 正常を見失い、麻痺している

神の民

- ・ウェストミンスター信仰告白20:2
- ・良心の自由に従い、
神に逆らう人たちの命令に
従う必要はない！
- ・主なる神を第一とせよ！

「平和、平和」との叫び

- ・「平和」を求め、戦争する者がある
- ・隣人の苦しみを顧みない
- ・平和：権力的手段として用いられる

構造的暴力

- ・遠くの戦争に対しての「平和」の叫び
- ・身近な所の差別・人権に配慮がない
- ・身近な所における平和を築くことが
できないため、力の支配が生じる

悔い改めを求める主なる神

- ・我が道を歩む者
- ・主なる神が見えない
- ・罪に罪を繰り返す
→ 主の裁き

主の裁きの時は迫っている

- ・刈り入れのとき（主の裁きのとき）が
来たら、「主はいないのか？」と
叫んでも、遅い
- ・そのときまで、主は悔い改めを
待っておられる

罪を悔い改め、主の道を

- ・「我が道」を捨て「主の道」を歩もう
- ・「私は道であり、真理であり、命である」
（ヨハネ14:6）
- ・永遠の祝福が約束されている

自らの信仰を顧みよう

- ・「神を信じている」つもり、でないか？
- ・主の御言葉に聴くことなく、
我が道を歩んでいないか
- ・主の御前に、信仰を顧み、
主への信仰を新たにしよう！